

住吉地区命山現場通信

発行 山平・鳥井JV

TEL053-596-9224

FAX053-596-9224

平成29年7月末現在

堤体盛土施工



盛土作業完了間近

皆様ののおかげで命山の整備工事は順調に進んでおります。

この命山通信が発行される頃には、命山の主要部分である「山」を造る盛土作業が完了する予定です。

春先までは命山の土台となる基礎工事や雨水排水のための調整池工事を行っていたため、工事現場は更地のようでしたが、現在は命山本体を構成する盛土が何層にも重なり、いかにも「山らしくなっております。

この命山は完成すると高さが6.8メートルとなり、只今整備中の頂上部分からでも遠くまで見渡せます。

後盛土作業完了後は命山本体の各所に雨水排水のための側溝を設置します。

ご迷惑をお掛けしますが、今後とも皆様のご理解とご協力をお願いします。

整備中の頂上部より南東方向を望む



浜名バイパス



前回、「改良土」についてご紹介しましたが、今回は「改良土を作る機械」についてご紹介したいと思います。

改良土の作成とは原料である土砂とセメントを混ぜる作業で、使用する機械として、一般的に「バックホウ」が挙げられますが、本工事では「土質改良機」を使用しています。

理由はバックホウより土砂とセメントの混合精度が高く、作業時の粉じん発生が少ないためです。これにより改良土の品質が向上し、更に環境に配慮した施工が可能となるからです。

改良土を作る機械

編集後記

厳しい暑さが続いておりますが、現場は熱中症対策を実施中です。

皆様方も、水分・塩分の補給を忘れず体調管理には十分気を付けてください。